

政策会議報告

日時：平成31年2月6日（水） 16時00分～16時45分

場所：第2応接室

議題：東部公民館・二宮出張所の方向性について

出席者：市長、尾原副市長、山崎副市長、市長公室長、総務部長、秘書課長、財政課長
<所管部局> 教育次長、生涯学習部長、社会教育課長、企画財政部長、政策企画課長、財産管理課長、市民生活部長、戸籍住民課長、二宮出張所長、各課担当係長

[審議の概要]

(1) 事案の説明

(東部公民館)

- ・ 東部公民館については、平成26年8月11日付の政策会議で現地建替が決定され、平成28年度には既存建物の拡充を基本とする基本構想を策定した。
- ・ 平成29年度には基本構想の基本案に容積率の余裕があることから併設施設の要望調査を実施したが適合する施設はなかった。
- ・ 平成30年度予算については、厳しい財政状況や連絡所の機能強化について解決すべき様々な課題があることから見送られたが、地元の意見交換会では、東部公民館に対する市の方向性を示すことが求められている。
- ・ 平成31年度については、市の財政状況が悪化していることや早期着工を地元住民が望んでおり、移転建替の要望書が提出されていることから、現地建て替えで進めている事業を凍結することとしたい。
- ・ また、今後は現地建替、移転建替、既存施設のリニューアルなどの方向性について検討したい。

(二宮出張所)

- ・ 東部公民館等複合施設建替基本構想により津田沼連絡所を出張所、二宮出張所を連絡所とする「津田沼連絡所の機能強化」案が提案された。
- ・ 提案に基づき、平成29、30年度地元との意見交換会を実施したが、機能変更について反対の意見も多くいただいた。
- ・ 東部公民館の進捗によるところではあるが地元からの意見を踏まえ二宮出張所については現状維持としたい。

(2) 主な質疑

- ・ 東部公民館の建替を凍結する場合、地元の理解を得ることは可能なのか
- ・ 二宮出張所を現状のまま使用する場合、アスベストへの対応策、とりわけ飛散した場合の対応策は検討できているか

(3) 審議結果

(東部公民館)

- ・ 提案通り了承する。なお、事業の今後の方向性については、公共建築事業設計調整会で検討を進めるものとする。

(二宮出張所)

- ・ 提案通り了承する。ただし、アスベストが飛散した場合の対応策について今後検討されたい。